



# みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

# 114号

2025 (令和7年)  
5月発行  
広報とみや

## 富屋地区まちづくり連絡協議会総会

4月12日(土)に、富屋地区市民センターにおいて、宇都宮市市民まちづくり部副参事(地域まちづくり担当)をはじめ、多くの来賓のご臨席と自治会長や各種団体の役員団体長の出席のもと、令和7年度富屋地区まちづくり連絡協議会総会が開催されました。議事では、令和6年度の事業及び収支決算の報告、令和7年度の事業計画(案)及び収支予算(案)、役員(案)が審議され、すべて提案どおりに承認されました。



鈴木誠会長からは、以下の話がありました。

- 不法投棄が1月から続いていることから見回りを強化するとともに、不法投棄があった場合は、駐在所に連絡をしてほしいこと。
- これまで5専門部会で運営してきたが、昨年度、ホームページを立ち上げ、さらに広報活動を充実させたいという思いから、令和7年度に「広報部会」を新設する。詳細は、第1回役員会で検討すること。

### 鈴木誠会長あいさつ

昨年度に引き続き会長を務めさせていただきます。

昨年度は、ホームページを立ち上げ、事業も順調に実施できました。今年度も引き続き、「みんなで仲良くやっぺふるさと富屋・富屋地区まちづくり5つの目標」の実現に向け皆様と協力して事業等を実施して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



写真左から 鈴木会長・入江副会長・池田副会長・柿沼会計・永岡事務局長

### ◎まちづくり連絡協議会役員(三役及び専門部会長)

(☆新任 敬称略)

|       |       |            |        |
|-------|-------|------------|--------|
| 会 長   | 鈴木 誠  | 青少年健全育成部会長 | ☆福田 英和 |
| 副 会 長 | 入江 和雄 | 文化活動部会長    | 大橋 正行  |
| 副 会 長 | 池田 充男 | 環境部会長      | ☆池田 充男 |
| 会 計   | 柿沼 祐一 | 地域安全部会長    | ☆福田 隼人 |
| 事務局長  | 永岡 弘美 | 保健福祉部会長    | 齋藤 直偉  |
|       |       | 広報部会長      | ☆矢田部芳仁 |



### 自治会だより

## 下町育成会よる金毘羅祭り



金毘羅様とは、香川県琴平町の金刀比羅宮の神で、江戸時代にこの地に祀られました。

池田秀雄さん宅の西側、屋台小屋の敷地内の小屋の中に神輿が保管されており、昔は、年4回(旧暦1・3・6・11月)、夕刻から夜にかけ、金毘羅大権現の神輿を大人が担いで町内を練り歩き、悪魔を祓っていました。その時、神輿を運ぶ参加者が、町民の無病息災を願って太鼓の音に合わせて、『よーい金毘羅さん大権現、悪魔をはらってよーいよい』と大声で唱えます。町内の方は、太鼓の音がすると角道で待ち、お賽銭を上げ権現様に手を合わせます。この行事は、富屋の各地区で行われていましたが、今では下町だけが行っています。下町育成会の手でリヤカーに乗せて年2回行われ、育成会に引き継がれて40数年になり、数年前までは、町内を一周しましたが、今は日光街道を挟んで、東・西コースに分けて行われ、継承されています。(下町自治会 中山 清)

# 富屋地区連合自治会総会

4月12日(土)に、富屋地区市民センターにおいて、令和7年度富屋地区連合自治会総会が開催されました。令和6年度事業及び収支決算の報告、令和7年度事業計画(案)及び予算(案)、役員改正(案)が審議され、提案どおりに承認されました。

## 【連合自治会新役員 (三役)】

(敬称略)

|     |      |       |       |     |       |
|-----|------|-------|-------|-----|-------|
| 会 長 | 鈴木 誠 | 副 会 長 | 池田 充男 | 会 計 | 柿沼 祐一 |
|-----|------|-------|-------|-----|-------|

## 【自治会長】☆新自治会長

(敬称略)

| 自治会名 | 会長名    | 自治会名  | 会長名    | 自治会名  | 会長名    |
|------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 上 町  | ☆木村 陽一 | 門 前   | 小菅 茂雄  | 上金井町  | 柿沼 祐一  |
| 中 町  | ☆竹原 修一 | 山王団地  | 小堀ひとみ  | 下金井町  | 齋藤 鉄美  |
| 下 町  | 中山 清   | 大 網 町 | ☆小池 正巳 | 金 井 町 | ☆松英 恵吾 |
| 西 根  | ☆中山 邦夫 | 上横倉町  | ☆半田 明男 |       |        |
| 田 中  | 入江 均   | 下横倉町  | ☆福田 敏一 |       |        |

## 【新自治会長紹介】



上町 木村 陽一



中町 竹原 修一



西根 中山 邦夫



大網町 小池 正巳



上横倉町 半田 明男



下横倉町 福田 敏一



金井町 松英 恵吾



## 富屋に学ぶ子どもたち

### ○山王認定こども園 小学校への架け橋「幼小交流活動」

中里 光江

令和7年度は、園児数104名でスタートしました。この富屋地区の自然豊かな環境の中で、季節を感じながらのびのびと遊び、豊かな心を育てていきたいと思えます。

さて、みなさんは『架け橋期』ということばを聞いたことがありますか？『架け橋期』とは、年長組から小学校1年生までの2年間を指します。子ども達が幼児教育から小学校教育へスムーズに移行していけるよう、当園と富屋小学校では毎年交流活動を行っています。園では、小学校の生活科の学習が始まった頃から年長組が小学校に赴き活動をして来ましたが、昨年11月に初めて園に小学生を招待した交流活動を行いました。

交流活動で何をやりたいかを年長児が話し合い、『焼き芋パーティー』と『リレー』をすることに決めました。グループに分かれてさつまいもをアルミホイルで包み、たき火で焼けるのを楽しみに待っている間に、リレー対決！自分のグループだけでなく、みんなのことを応援する心温まる場面も見られました。リレーの後は、ホクホクの焼き芋を食べ、笑顔が満開に。「おかわり」の声も聞こえるほどでした。

小学生のお兄さん・お姉さんとも仲良くなれて、有意義な時間となりました。小学校への期待を持って就学できるよう、今後も交流活動を続けていきたいと考えています。



代表者に変更のあった主な団体

(敬称略)

| 団体名         | 会長名   | 団体名          | 会長名   |
|-------------|-------|--------------|-------|
| 富屋地区青少年育成会  | 福田 英和 | 富屋地区防犯協力会    | 福田 隼人 |
| 富屋地区体育協会    | 高橋 真也 | 富屋地区防災会      | 池田 勝浩 |
| 富屋地区婦人会     | 福田 佳子 | 上横倉獅子舞保存会    | 山口 幸夫 |
| 宇都宮市消防団富屋分団 | 永岡 利之 | 富屋地域内交通推進協議会 | 館野 常利 |

**すごいぞ パワースポット富屋**



富屋地区市民センター所長 田崎 俊夫

昨年、富屋に配属されて初めて智賀都神社に参拝に上がりましたが、まず夫婦ケヤキに癒され、そして妙に懐かしい不思議な感覚に包まれました。それ以降、神社の御利益ばかりか、富屋の様々な場所や人からパワーをいただいている気がします。

豊かな自然、素晴らしい歴史と文化、そしてなにより地区の方々の見識と人柄に、今や私は富屋に魅せられまくっています。富屋は、すごい魅力とパワースポットにあふれています。

しかし残念なことに、ここ富屋ではLRTやウツノミヤテラスのような集客や人口増につながるビッグプロジェクトが当面期待できず、地区の過疎化・埋没化が懸念されております。それらにめげず地区のさらなる活性化のためには、富屋の数々の魅力にさらに磨きをかけ、宇都宮屈指のパワースポット地区として存在感を示す必要があると感じています。センター自らも、地区の皆様がもっと集える場所、皆様にパワーを与えられる場所を目指していきます。そして富屋がすごいパワースポット地区であることを、市内外に強力にアピールしていきたいと考えております。

「富屋の良さは知って欲しいけど有名になるのはちょっと」と、富屋の方は異口同音におっしゃいます。この奥ゆかしさも富屋の大きな魅力なのですが、「すごいぞ パワースポット富屋」をご一緒に推進していきましょう。

どうかご協力のほどお願いいたします。

**ふるさと再発見 94**

**堂峰山光明寺**



大網町にはかつて「堂峰山光明寺」と呼ばれる寺が、高麗神社東隣にありました。この寺は宇都宮の池上町にあった粉河寺の末寺で、宗派は天台宗、本尊は釈迦如来像と伝えられています。本尊は今はありませんが、安永7年(1778)の年号が入った不動明王像(高さ30cm・右上写真)が受け継がれています。

寺の敷地は約2反(20a)、お寺の建坪は30坪(99㎡)ほどでした。現在寺跡には草が生い茂り、歴代住職の墓と思われる墓石(無縫塔)が2基建っています。その内の1基には、明和5年(1768)の年号が刻まれ、また寺跡北方にある「南無阿彌陀仏」を刻んだ石塔には、正徳2年(1712)の年号が見られます。なお南無阿彌陀仏の石塔は、仏や菩薩の名を刻んだ「名号塔」と呼ばれる塔で、阿彌陀仏を唱えるために建てられたものです。光明寺は明治初年の神仏分離令の時に廃寺となり、明治37年(1904)の頃建物を焼失しました。(文化財調査員 池田貞夫)

# 「農業士」認定 おめでとうございます

中町の福田松男さんが、模範的農業経営の実践や青年農業者の育成、農村における男女共同参画の推進などに活躍する農業者を栃木県が認定する「農業士」に認定されました。

福田さんは、地域の水田農業を維持するため、作業受委託や利用権の設定などを積極的に行い、農地の面的集積を図ったり、認定農業者協議会で市や地区の会長を務め、JAうつのみや管内の担い手の活動を牽引したりするなどの実績が認められています。

これからも富屋地区の農業推進にご活躍ください。認定、誠におめでとうございます。



## 篠井・富屋・上河内の3自治会が協力しての『篠井春まつり』大盛況

4月26日、篠井地区市民センターで宇都宮青年会議所の主催による『篠井春まつり』が開催されました。このまつりは青年会議所の発案で、篠井地区に隣接する富屋・上河内の3自治会が協力して行いました。祭りは幅広い世代が楽しみながら地域の魅力を再発見できるようにと、篠井自治会はうどん、富屋自治会は手打ちそば、上河内自治会は焼きそばと各地の名物を出店し大賑わいでした。富屋のそばも用意した110食が早々と完売となりました。また、上横倉獅子舞や、民話語り、中町のお囃子などの伝統文化がステージで披露され、来場者の皆さんから大きな拍手が送られました。



## 富屋地区市民センター職員異動

○転出された方 お世話になりました  
 吉田 琴さん 保健所健康増進課へ  
 森 有花さん 保健所総務課へ  
 中澤 優衣さん 清原地区市民センターへ

○転入された方 よろしくお祈いします  
 外丸 陽子さん 保健福祉総務課より  
 薄久保はなえさん 保健所保健予防課より  
 北川 真帆さん 新採  
 佐藤有美子さん まちづくり支援G所属

○退職された方  
 鈴木 沢美さん 伊東 香純さん

富屋地区のデータ  
 (令和7年4月末日現在)  
 世帯数 1,592世帯  
 総人口 3,244人  
 男性 1,525人  
 女性 1,719人

### 今後の主な事業計画

6月29日(日) 富屋地区球技大会  
 8月17日(日) マスつかみ大会  
 9月14日(日) 富屋地区敬老会  
 10月25日(土) ファイト!とみや2025

### 編集・発行

富屋地区まちづくり連絡協議会  
 〒321-2116  
 宇都宮市徳次郎町80番地2  
 (富屋地区市民センター内)  
 ☎028-665-1663